

# 自転車安全教室がありました！

11月8日（火）1・2校時に2年生の「自転車安全教室」がありました。自転車の仕組みや乗り方、交通ルールなどたくさんのお話を丁寧に教えていただきました。子どもたちは真剣に話を聞いたり、見たりして自転車を安全に乗るための学習をすることができました。日々の生活に学んだことを生かして、安全に自転車に乗ってほしいと思います。



真剣な眼差しでお話を聞き、手を挙げて意欲的に学習に取り組んでいます。



みんなの前で自分の考えを発表することができました！

自転車は・・・  
車の仲間？歩く人の仲間？

自転車は・・・  
**乗らずに押ししているときは**  
**歩く人の仲間**です！  
歩いている人のじゃまにならないように気を付けて歩道を通ることができます。



自転車は・・・  
**乗っているときは**  
**車の仲間**です！  
車と同じように**道の左側**を走ることができます。  
リアカーや馬も車の仲間です。



## 自転車に乗る前に・・・



こわれているところがないかチェックしよう！



タイヤに空気はしっかりと入っているかな？



ブレーキはこわれていない？  
4本の指でぎゅっとにぎろう！

# 交差点では・・・

エア-自転車に乗って練習中！



右足をペダルに乗せてスタートします。

「止まれ」の標識では、必ず一度止まります！



交差点では左右だけではなく、前後もよく見て！

車やバイクなどが来ていないか確認をしてから出発です。



自分の体が車とぶつからないように自転車を右側におきます。左側から乗ったり、おりたりようにしましょう！

# 交通事故にならないように

交通事故は、交通ルールを守っていても事故にあってしまうことがあります。事故にならないようにするためには、「交通ルールを守ること」と「自分の目で見て確かめること」がとても大切です。

みんなが住んでいる街には車、トラック、バイク、自転車など様々な乗り物が通っています。また、小さい子どもから高齢者までたくさんの人も歩いています。自転車の事故では、被害者だけでなく加害者になってしまうことがあります。自転車に乗る時は、交通ルールを守って自分の目で周りをよく見て事故のないようにしましょう。そして、スピードを出しすぎにも十分に気を付けて自転車に乗りましょう。(いつでも止まることができるスピードで)

## 【交通ルール】

- ・自転車など車の仲間は左通行
- ・歩道を自転車で通る時は、歩行者のじゃまをしないように左半分(車側)を通る
- ・「止まれ」の標識では、一時停止をして前後左右を確認する
- ・赤信号では必ず止まる

など



自分の目で見て確かめてから行動する！